



熱電対トランスデューサ

富士「WH2シリーズトランスデューサ(熱電対トランスデューサ)」は、熱電対の熱起電力を基準接点補償を行い直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。

特長

基準接点補償・リニアライザ・上限バーンアウト機能付です。
基準精度 $\pm 0.25\%$ の高精度を有しています。
AC2000V 1分間の高耐電圧を有しています。

用途

電気炉・ガス炉・重油炉などの温度入力用

仕様

形式(商品コード)	WH2TC	
絶縁方式	フォトプラ絶縁	
基準精度	$\pm 0.25\%$ ($\pm 0.5\%$...低レンジ用) 基準接点補償誤差を除く	
温度特性	$\pm 0.25\%/10$	
応答時間	1s以下 (0.90%)	
基準接点補償精度	± 0.5 以内	
バーンアウト時間	1s以内	
入力許容配線抵抗	30 以下	
絶縁抵抗	100M 以上 (DC500V)	
耐電圧	入力 - 出力	AC2000V (1分間)
	第一出力 - 第二出力	AC2000V (1分間)
周囲温度・湿度	-10 ~ +50 , 90%RH以下 (結露しないこと)	
ゼロ調整範囲	約 -5 ~ +5% (第一出力のみ)	
スパン調整範囲	約95 ~ 105% (第一出力のみ)	
入力熱電対 (入力インピーダンス)	J, K, E, T, B, R (1M 以上)	
第一, 第二 出力信号 (負荷抵抗)	電圧 (DC)	0 ~ 5V, 0 ~ 10V, 1 ~ 5V (1k 以上) (2k 以上) (1k 以上)
	電流 (DC)	0 ~ 20mA, 4 ~ 20mA (750 以下) (750 以下)
質量	約160g	

・内部電源消費W: 3W以下

形式 (= 商品コード) 説明

基本形式 WH2 TC - 1

種類 TC 熱電対トランスデューサ

入力熱電対 J, K, E, T, B, R

測定温度範囲

	J	K	E	T	B	R
08	0~100					
09	0~150					
10	0~200					
11	0~250					
12	0~300					
13	0~350					
14	0~400					
15	0~500					
16	0~600					
17	0~800					
18	0~1000					
19	0~1200					
20	0~1400					
21	0~1800					
ZZ	特殊					

設計順位

電源スイッチの有無

N	なし
S	付

第二出力信号
第一出力信号と同じ、無しはY、伝送出力付、コネクタ一括出力はコードA, B, Cのみ

第一出力信号

A	DC1 ~ 5V
B	DC0 ~ 5V
C	DC0 ~ 10V
H	DC4 ~ 20mA
P	DC0 ~ 20mA
Z	特殊

出力方法

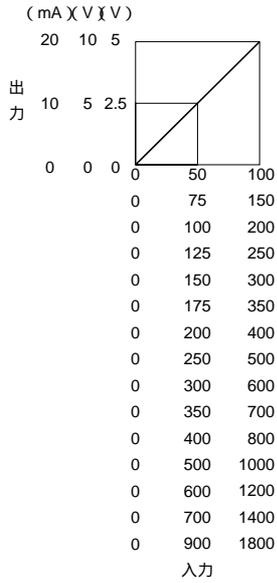
A	第一出力のみ
B	第一出力, 第二出力(端子)
C	第一出力, 第二出力(コネクタ一括出力)
D	第一出力, 伝送出力
E	第一出力, 第二出力(端子), 伝送出力

(注1) 印は低レンジ用
(注2) 印の温度レンジが標準製作可能範囲。(Rは400 Bは800 以上の部分が精度保証範囲)
(注3) 補償導線は熱電対トランスデューサ端子の温度差を補償するものです。熱電対の種類に合った補償導線(色により区分されている)をご使用ください。
(注4) 測温抵抗ブロックRJCと本体は必ず工場出荷時と同一の組合せでご使用ください。
(備考) 下限バーンアウト機能付もご指定により製作可能です。
下限バーンアウト機能動作時の出力は、一旦上限に振り切れてから最小値に振り切れます。

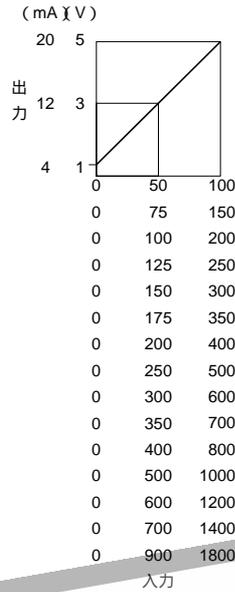


熱電対トランスデューサ

入力と出力の関係

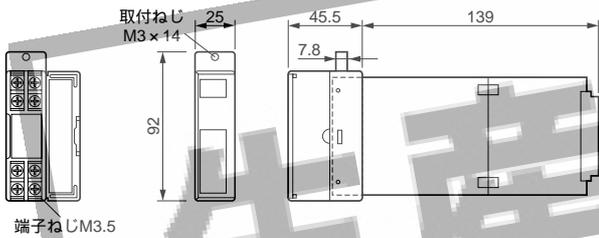


入力	出力
0~100	0~5V
0~150	0~10V
0~200	0~20mA
0~250	
0~300	
0~350	
0~400	
0~500	
0~600	
0~800	
0~1000	
0~1200	
0~1400	
0~1800	

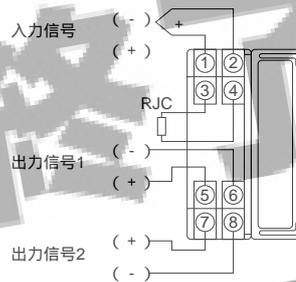


入力	出力
0~100	1~5V
0~150	4~20mA
0~200	
0~250	
0~300	
0~350	
0~400	
0~500	
0~600	
0~800	
0~1000	
0~1200	
0~1400	
0~1800	

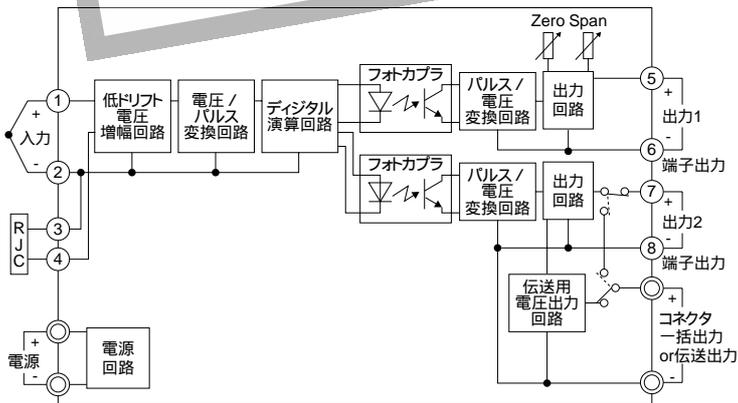
外形寸法図〔単位：mm〕



外部接続図

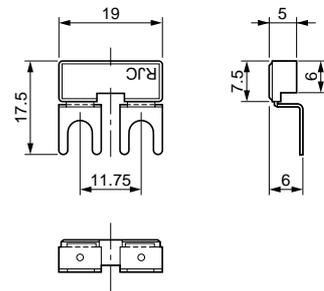


ブロック図



：マザーボードのコネクタを意味する

測温抵抗ブロック (RJ45)



WH2シリーズ